

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境施設課長	近藤 裕二
環境-10 名越クリーンセンター管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境施設課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	名越クリーンセンター
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	一般廃棄物の適正処理のため。
効果	生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・名越クリーンセンターの延命化に向けて、基幹的設備改良工事を行った。 ・名越クリーンセンター延命化工事に伴う燃やすごみの自区外処理委託等の事務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	251,917	決算値(千円)	2,801,567	
	国県支出金		国県支出金	702,957	
	地方債	109,500	地方債	1,565,700	
	その他		その他		
	一般財源	142,417	一般財源	2,098,610	
	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
事業経費運営	人件費(千円)	7,740	人件費(千円)	7,888	
	総事業費(千円)	259,657	総事業費(千円)	2,809,455	
	市民1人当りの経費(円)	1,465	市民1人当りの経費(円)	15,831	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	工程短縮により27年度当初から2炉稼働による焼却の実施。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	工事工程の調整、管理により27年度当初からの2炉稼働が可能になった。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	なし	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協働		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 延命化工事は終了したため、予算的な事業規模は縮小し、周囲の環境整備等を実施していく
	事業へ統合		
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	基幹的設備改良工事の大半にあたる、焼却に係る部分の工事は完了したため。
総評	基幹的設備改良工事は当初工期から工期延長を行ったが、当初予定どおり平成27年4月1日から2炉稼働による焼却が可能となった。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	基幹的設備改良工事の実施						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
安定した焼却処理を続けていくことが必要であるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	90.0									
	達成率	90.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方											

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---